

現在、世界各国では新型コロナウイルスのワクチン接種が急ピッチで進められています。そのような中において、日本では7月23日（金）から、いよいよ『2020 TOKYO オリパラ』が、観客を制限しての開催が決まりました。

一方、タイ国に於いてはワクチンの接種が全国民の10%と、諸外国に比べて遅れてはいますが、外国から来る観光客で経済が成り立っている事情も有って、7月1日から、プーケット島で外国人観光客を試験的に受け入れる計画をしています。

しかしながら、日々の新型コロナウイルスの感染者数は、タイ全体で一日3千人弱と依然として増加傾向にあります。

チェンライ日本人会としましては、ワクチン接種の予約が我々外国人にも回ってきていて、おそらく7～8月ごろには実施できる見通しがたって来ましたので、会員の方の接種が済んでから、会として本格的に活動をしたいと考えています。

先般、皆様方にお願ひしましたアンケートの結果によると、ほとんどの方が各議案に賛成とことなのでそれに沿った形で進めてまいります。

しかしながら、原則は『総会』を開催して、議案を決定するのが本筋ですので、予定では9月中には開催したいと思っておりますので、その時はお知らせいたしますのでよろしくお願いいたします。

会長 小杉 誠輝

チェンライ日本人会

N0159

2021年7月号

会報

## ●アンケートの集計

先般、皆様方にお願ひしました、アンケートについてご報告いたします。23名の方から回答を頂きました。

ほとんどの方に各議案に賛成して頂きました、ご協力誠にありがとうございました。

あ り が と う ご ざ い ま し た

# タイに於ける新型コロナウイルスワクチン接種に関して**最新情報**

在留邦人の皆様を対象とするタイ政府の新型コロナウイルス・ワクチン接種に係る詳細について、在タイ日本大使館（在タイチェンマイ領事館）からの情報は**6月12日時点のものであります**がお知らせします。



## 1. 外国人のワクチン接種登録方法・接種場所・時期・種類

タイ国内の全ての日本人が、タイ政府の新型コロナワクチン接種スキームの対象となる。

### (1) 登録方法

バンコク以外に居住する外国人については、

- i. 保健省が指定する病院での登録（オンサイト登録）、
- ii. 居住地域において健康記録のある病院にコンタクト、
- iii. 独自のシステムを提供する県（チェンマイ、プーケット、ナコンラチャシマ、ノンタブリなど）においては、オンラインでの登録、
- iv. オンラインでの登録（ただし、接種場所はバンコク）という選択肢がある。

### (2) 接種場所・時期・種類

- オンサイト登録については、登録場所と接種場所は同一である。
- 外国人の接種時期は、**6月半ばからの開始**が想定される。
- 接種されるワクチンは、**アストラゼネカ及びシノバック**である。

### (3) その他

1. 接種対象年齢：18歳以上。
2. **接種対象者**：国籍や在留資格に関係なく、全ての者が接種対象となる。
3. 外国人のワクチン接種時期は、タイ人と同じタイミングの開始が想定されるが、**まずは60歳以上の者及び7つの基礎疾患、次の**（大使館注参照）を有する者から開始される。

（大使館注）7つの基礎疾患については、6月7日に運用開始された外国人向けワクチン接種登録ウェブサイト <http://www.thailandintervac.com> に記載されていますが、重症慢性呼吸器疾患（注：通常は慢性閉塞性肺疾患 / COPD、**喘息**、塵肺、肺高血圧）、心冠血管病変、慢性腎不全（ステージ5）、**脳卒中**（注：脳溢血および脳梗塞）、化学療法を受けている担癌患者、**糖尿病、強度の肥満**（体重100kg以上又はBMI35以上）を指します。

4. **1回目と2回目の接種間隔**：シノバックは21日間、アストラゼネカは8～12週間。
5. **接種費用**：無料。しかしながら、民間病院は費用を請求する可能性がある。

6. **副反応へのタイ政府の公的補償**：ワクチン接種による深刻な副反応について、外国人向けの公的補償はない。しかしながら、外国人は、ワクチン接種後の副反応について病院に報告することができる。外国人は、ワクチン接種前に民間の新型コロナワクチン保険に加入することができる。
7. **ワクチンの種類の選択の可否**：現在入手可能なワクチンは、アストラゼネカとシノバックのみ。外国人は、希望を伝えることができるが、ワクチンの在庫状況による。もし希望するワクチンが提供されないことが判明した場合、外国人は登録・予約を取り消し、再登録を行うことができる。
8. **民間病院による有料のワクチン接種サービス**：個々の民間病院がワクチン接種サービスを有料で提供する可能性はある。もし外国人が、タイ政府が提供するオプション以外でのワクチン接種を希望する場合には、報道をフォローいただきたい。
9. **(注) タイにお住いの日本人の皆様におかれては、新型コロナウイルス・ワクチン接種による感染症予防の効果と副反応のリスクの双方についてご理解いただいた上で、ワクチン接種を受けるかどうかご判断ください。**

### チェンライの主な病院

- オーバーブルック病院（私立）053-711-366
- カセムラードスリプリン総合病院（私立） シープリン病院）053-717-499
- チェンライプラチャスクロ病院（公立）053-711-009、053-711-300
- バンコク病院-チェンライ（私立）052-051-800

---

## タイで日本人が亡くなった場合の手続きについて

以前にも取り上げましたが、タイ国内での出来事なので日本の制度や言語の違いでご遺族（タイ人遺族）にとっては分からないことばかりで、手続きをしなかったり、遅れたりしているような問題が発生します。例えば、年金受給者が亡くなった場合に、日本年金機構あてに『死亡届』の手続きをしなかったために、もらえる年金がもらえなかったり、反対に過剰にもらったりして、後から返済するようなケースも発生します。今回、これだけの手続きをしなければならない事として、まとめましたのでご参考にしてください。

### ※別冊有り

---



## 遺族年金請求手続きをやって

今年の2月に、昨年10月に亡くなられた八木伸さんのご遺族から『遺族年金請求手続き』のサポート依頼が有りました。3月初めに、遺族年金請求書と必要書類を揃え、管轄の日本年金機構の年金事務所あてに郵送しました。3月中旬に担当の方から、電話があり、“書類は3月10日に届いたけど不備があるのでお返しするので見て下さい”と連絡があり、5月11日に返戻されました。

**返戻理由は、1, 請求書の様式が違う 2, 奥さんの出生証明書の欠如 3, 子供さんの戸籍謄本の欠如 4, 死亡者の住民登録証の欠如 5, 子供の銀行口座の欠如 6, 返納申出書の欠如 7, 和訳者のサインの欠如 8, 現住所の間違いなどでした。**

2, 4, については、取得不能のため『申立書（理由書）』を作成、その他については訂正して、5月25日に郵送しました。

6月9日に担当者から電話が有り、“書類を受け取りました、概ね審査が通りそうなので、2ヶ月後には年金が振り込まれる予定です”との連絡があり一安心しました。※ しかし、届け出が遅れたために4ヶ月分過剰に受け取ったために相殺された金額になります。今回の手続きで分かった問題点として、領事館への『死亡届』又は日本の役所への届け出をしていないと遺族年金の請求ができない恐れがあること。

在留証明書は亡くなった後は領事館で発行できませんので直近のコピーを保存しておくこと。

年金受給者が亡くなったら、直ぐに年金事務所に連絡しないと過払金が発生して後で多額の返金が発生することです。今回は必要書類が全て揃えることができましたのでスムーズにいきましたが、日頃から大事な書類は保存しておき、家族に話しておくことが重要です。

今回、年金事務所との電話連絡や書類の郵送で合計2000パーツの実費がかかりました。そして無事に奥さんとお子さんの遺族年金を受給することができましたので、今後もし同様の事例が会員の中で有った場合はスムーズに行くと思います。また会員の複数の方に手続きを覚えていただき恒久的に会としてサポート出来るような体制を作りたいと思いました。

以上 小杉



特徴は体の左右片側だけに現れると言う事です。

私の場合は最初、腰痛として現れ、接骨医に駆け込んだところ、それなりの治療を施され、症状は軽く成らなかったものの、続けて其の医院に行き、手遅れと成ったものです。

腰痛の3日目に左足に赤い発疹が出て来て、妻がスマホで調べて带状疱疹では無いかと言ってくれたのですが、私はその病を軽く見て居ました。

それで其の接骨医も带状疱疹の疑いも有ると言っていたので、再び其の医院を訪れました。

てっきり其の治療法を知って居ると思ったからです。

ところが実際には其の医者は適切な処方を知らずに別の薬を処方したと言う訳です。

本来、皮膚科に行って居れば適切な処方をされたはずなのだが…。

必要だったのは「アシクロビル」と言う水ぼうそうウィルスに効く抗ウィルス剤で薬局にも売って居ます。

その抗ウィルス剤を赤い発疹の発症後3日以内に服用しなければ、ウィルスが増殖して間に合わないと言われて居ます。

その後、私は大変な苦痛と共に生きる事に成るのですが、その病の恐ろしさを知ったのは、ずっと後に成ってからでした。

つまり、带状疱疹から带状疱疹後神経痛へと進んでしまいました。その内治るだろうと思って居たが、既に手遅れでした。あの時、病院に行って居ればと思う事しきりです。

元はと言えば、言葉の通じないタイの病院は敷居が高いと言う事です。

インフォームドコンセプトの進んで無いタイの医療界にも良い印象は持って居なかったのです。

これが日本なら直ぐにでも町医者に掛かった事と思います。

さて、その後の悪戦苦闘の様子については後日お話したいと思います。

小仲会員より

## 写真募集

スマホで撮った写真を募集しています、人物、風景、花、動物何でも結構です。  
皆さんの身近な出来事をお寄せ下さい。  
一人2点までお願いいたします。 [Kosugiseiki\\_0721@yahoo.co.jp](mailto:Kosugiseiki_0721@yahoo.co.jp) まで

**原稿募集中！！** ●皆さんからの投稿を募集しています。

投稿先 [kosugiseiki\\_0721@yahoo.co.jp](mailto:kosugiseiki_0721@yahoo.co.jp) まで。よろしく！



本



料理



お店



旅

